

『中学校・社会科』 模擬授業課題

(1) 日 時 令和6年〇月〇日 第〇校時(50 分)

(2) 場 所 第1学年1組教室

(3) 学年・学級 第1学年1組(30 名)

使用教科書 新しい社会 歴史(東京書籍)

(4) 単 元 名 第4章 近世の日本 1節 ヨーロッパ人との出会いと全国統一

(5) 指導する児童(生徒)の状況

【既習事項】

・地理的分野[A 世界と日本の地域構成][B 世界の様々な地域 世界の諸地域(①から⑥までの各州すべて)]までを学習済み。

・歴史的分野[A 歴史との対話][B 近世までの日本とアジア (2) 中世の日本]までを学習済み。

【単元のねらい】

・ヨーロッパ人来航の背景とその影響、織田・豊臣による統一事業とその当時の対外関係、武将や豪商などの生活文化の展開などを基に、近世社会の基礎がつけられたことを理解する。

【児童(生徒)の状況】

・学習に対しての意欲は比較的高く、落ち着いて取り組めるが、基礎的・基本的な内容の定着は不十分である。

・図やグラフなど資料の読み取りはほとんどの生徒ができるが、それぞれの資料を関連付けて考えられる生徒は少ない。

・ペア学習や班活動はできているが、自分の考えを伝えたり話し合ったりすることは十分ではない。

(6) 指導計画(全 7 時間)

時数	学習内容	活動・指導形態	評価計画
1	【中世ヨーロッパとイスラム世界】 ・現在の私たちの身の回りにあるもので、イスラム商人によってもたらされたものがあることに気付く。 ・中世ヨーロッパとイスラム世界のちがいを、両者の関係を予測する。	一斉 個人思考 グループ共有	主体的に学習に取り組む態度
2	【ルネサンスと宗教改革】 ・ルネサンスと宗教改革によるヨーロッパ社会の変化を資料から読み取り、キリスト教の影響面から説明する。	一斉 個人思考 ペア活動	知識・技能
3 (本時)	【ヨーロッパ世界の拡大】 ・大航海時代のヨーロッパとアメリカ大陸の関係を資料から読み取り、まとめる。 (教科書 p104・105 本時)	一斉 個人思考 グループ共有	知識・技能
4	【ヨーロッパ人との出会い】 ・ヨーロッパ人の来航による日本社会の変化を考察し、説明する。	一斉 個人思考 グループ共有	思考・判断・表現
5	【織田信長・豊臣秀吉による統一事業】 ・織田信長や豊臣秀吉が大きな力をもつことができた理由を考察し、経済面から説明する。	一斉 個人思考 グループ共有	思考・判断・表現
6	【兵農分離と秀吉の対外政策】 ・検地や刀狩によって社会の枠組みがどのように変化したか理解する。 ・朝鮮侵略の過程とその影響を資料から読み取り、まとめる。	一斉 個人思考 グループ共有	知識・技能
7	【桃山文化】 ・桃山文化の特色について、ヨーロッパの影響と文化の担い手に着目して考察し、説明する。	一斉 個人思考 グループ共有	思考・判断・表現

●面接終了後、メモ用紙とともにクリアファイルに入れて提出してください。

『中学校・社会科』 模擬授業課題

(1) 日 時 令和6年〇月〇日 第〇校時(50 分)

(2) 場 所 第1学年1組教室

(3) 学年・学級 第1学年1組(30 名)

使用教科書 新しい社会 歴史(東京書籍)

(4) 単 元 名 第4章 近世の日本 1節 ヨーロッパ人との出会いと全国統一

(5) 指導する児童(生徒)の状況

【既習事項】

・地理的分野[A 世界と日本の地域構成][B 世界の様々な地域 世界の諸地域(①から⑥までの各州すべて)]までを学習済み。

・歴史的分野[A 歴史との対話][B 近世までの日本とアジア (2) 中世の日本]までを学習済み。

【単元のねらい】

・ヨーロッパ人来航の背景とその影響、織田・豊臣による統一事業とその当時の対外関係、武将や豪商などの生活文化の展開などを基に、近世社会の基礎がつくられたことを理解する。

【児童(生徒)の状況】

・学習に対しての意欲は比較的高く、落ち着いて取り組めるが、基礎的・基本的な内容の定着は不十分である。

・図やグラフなど資料の読み取りはほとんどの生徒ができるが、それぞれの資料を関連付けて考えられる生徒は少ない。

・ペア学習や班活動はできているが、自分の考えを伝えたり話し合ったりすることは十分ではない。

(6) 指導計画(全 7 時間)

時数	学習内容	活動・指導形態	評価計画
1	【中世ヨーロッパとイスラム世界】 ・現在の私たちの身の回りにあるもので、イスラム商人によってもたらされたものがあることに気付く。 ・中世ヨーロッパとイスラム世界のちがいを、両者の関係を予測する。	一斉 個人思考 グループ共有	主体的に学習に取り組む態度
2	【ルネサンスと宗教改革】 ・ルネサンスと宗教改革によるヨーロッパ社会の変化を資料から読み取り、キリスト教の影響面から説明する。	一斉 個人思考 ペア活動	知識・技能
3	【ヨーロッパ世界の拡大】 ・大航海時代のヨーロッパとアメリカ大陸の関係を資料から読み取り、まとめる。	一斉 個人思考 グループ共有	知識・技能
4 (本時)	【ヨーロッパ人との出会い】 ・ヨーロッパ人の来航による日本社会の変化を考察し、説明する。 (教科書 p106・107 本時)	一斉 個人思考 グループ共有	思考・判断・表現
5	【織田信長・豊臣秀吉による統一事業】 ・織田信長や豊臣秀吉が大きな力をもつことができた理由を考察し、経済面から説明する。	一斉 個人思考 グループ共有	思考・判断・表現
6	【兵農分離と秀吉の対外政策】 ・検地や刀狩によって社会の枠組みがどのように変化したか理解する。 ・朝鮮侵略の過程とその影響を資料から読み取り、まとめる。	一斉 個人思考 グループ共有	知識・技能
7	【桃山文化】 ・桃山文化の特色について、ヨーロッパの影響と文化の担い手に着目して考察し、まとめる。	一斉 個人思考 グループ共有	思考・判断・表現

●面接終了後、メモ用紙とともにクリアファイルに入れて提出してください。

『中学校・社会科』 模擬授業課題

(1) 日 時 令和6年〇月〇日 第〇校時(50 分)

(2) 場 所 第1学年1組教室

(3) 学年・学級 第1学年1組(30 名)

使用教科書 新しい社会 歴史(東京書籍)

(4) 単 元 名 第4章 近世の日本 1節 ヨーロッパ人との出会いと全国統一

(5) 指導する児童(生徒)の状況

【既習事項】

・地理的分野[A 世界と日本の地域構成][B 世界の様々な地域 世界の諸地域(①から⑥までの各州すべて)]までを学習済み。

・歴史的分野[A 歴史との対話][B 近世までの日本とアジア (2) 中世の日本]までを学習済み。

【単元のねらい】

・ヨーロッパ人来航の背景とその影響、織田・豊臣による統一事業とその当時の対外関係、武将や豪商などの生活文化の展開などを基に、近世社会の基礎がつけられたことを理解する。

【児童(生徒)の状況】

・学習に対しての意欲は比較的高く、落ち着いて取り組めるが、基礎的・基本的な内容の定着は不十分である。

・図やグラフなど資料の読み取りはほとんどの生徒ができるが、それぞれの資料を関連付けて考えられる生徒は少ない。

・ペア学習や班活動はできているが、自分の考えを伝えたり話し合ったりすることは十分ではない。

(6) 指導計画(全 7 時間)

時数	学習内容	活動・指導形態	評価計画
1	【中世ヨーロッパとイスラム世界】 ・現在の私たちの身の回りにあるもので、イスラム商人によってもたらされたものがあることに気付く。 ・中世ヨーロッパとイスラム世界のちがいを、両者の関係を予測する。	一斉 個人思考 グループ共有	主体的に学習に取り組む態度
2	【ルネサンスと宗教改革】 ・ルネサンスと宗教改革によるヨーロッパ社会の変化を資料から読み取り、キリスト教の影響面から説明する。	一斉 個人思考 ペア活動	知識・技能
3	【ヨーロッパ世界の拡大】 ・大航海時代のヨーロッパとアメリカ大陸の関係を資料から読み取り、まとめる。	一斉 個人思考 グループ共有	知識・技能
4	【ヨーロッパ人との出会い】 ・ヨーロッパ人の来航による日本社会の変化を考察し、説明する。	一斉 個人思考 グループ共有	思考・判断・表現
5	【織田信長・豊臣秀吉による統一事業】 ・織田信長や豊臣秀吉が大きな力をもつことができた理由を考察し、経済面から説明する。	一斉 個人思考 グループ共有	思考・判断・表現
6 (本時)	【兵農分離と秀吉の対外政策】 ・検地や刀狩によって社会の枠組みがどのように変化したか理解する。 ・朝鮮侵略の過程とその影響を資料から読み取り、まとめる。 (教科書 p110・111 本時)	一斉 個人思考 グループ共有	知識・技能
7	【桃山文化】 ・桃山文化の特色について、ヨーロッパの影響と文化の担い手に着目して考察し、説明する。	一斉 個人思考 グループ共有	思考・判断・表現

●面接終了後、メモ用紙とともにクリアファイルに入れて提出してください。

『中学校・社会科』 模擬授業課題

(1) 日 時 令和6年〇月〇日 第〇校時(50 分)

(2) 場 所 第1学年1組教室

(3) 学年・学級 第1学年1組(30 名)

使用教科書 新しい社会 歴史(東京書籍)

(4) 単 元 名 第4章 近世の日本 1節 ヨーロッパ人との出会いと全国統一

(5) 指導する児童(生徒)の状況

【既習事項】

・地理的分野[A 世界と日本の地域構成][B 世界の様々な地域 世界の諸地域(①から⑥までの各州すべて)]までを学習済み。

・歴史的分野[A 歴史との対話][B 近世までの日本とアジア (2) 中世の日本]までを学習済み。

【単元のねらい】

・ヨーロッパ人來航の背景とその影響、織田・豊臣による統一事業とその当時の対外関係、武将や豪商などの生活文化の展開などを基に、近世社会の基礎がつくられたことを理解する。

【児童(生徒)の状況】

・学習に対しての意欲は比較的高く、落ち着いて取り組めるが、基礎的・基本的な内容の定着は不十分である。

・図やグラフなど資料の読み取りはほとんどの生徒ができるが、それぞれの資料を関連付けて考えられる生徒は少ない。

・ペア学習や班活動はできているが、自分の考えを伝えたり話し合ったりすることは十分ではない。

(6) 指導計画(全 7 時間)

時数	学習内容	活動・指導形態	評価計画
1	【中世ヨーロッパとイスラム世界】 ・現在の私たちの身の回りにあるもので、イスラム商人によってもたらされたものがあることに気付く。 ・中世ヨーロッパとイスラム世界のちがいを、両者の関係を予測する。	一斉 個人思考 グループ共有	主体的に学習に取り組む態度
2	【ルネサンスと宗教改革】 ・ルネサンスと宗教改革によるヨーロッパ社会の変化を資料から読み取り、キリスト教の影響面から説明する。	一斉 個人思考 ペア活動	知識・技能
3	【ヨーロッパ世界の拡大】 ・大航海時代のヨーロッパとアメリカ大陸の関係を資料から読み取り、まとめる。	一斉 個人思考 グループ共有	知識・技能
4	【ヨーロッパ人との出会い】 ・ヨーロッパ人の来航による日本社会の変化を考察し、説明する。	一斉 個人思考 グループ共有	思考・判断・表現
5	【織田信長・豊臣秀吉による統一事業】 ・織田信長や豊臣秀吉が大きな力をもつことができた理由を考察し、経済面から説明する。	一斉 個人思考 グループ共有	思考・判断・表現
6	【兵農分離と秀吉の対外政策】 ・検地や刀狩によって社会の枠組みがどのように変化したか理解する。 ・朝鮮侵略の過程とその影響を資料から読み取り、まとめる。	一斉 個人思考 グループ共有	知識・技能
7 (本時)	【桃山文化】 ・桃山文化の特色について、ヨーロッパの影響と文化の担い手に着目して考察し、説明する。 (教科書 p112・113 本時)	一斉 個人思考 グループ共有	思考・判断・表現

●面接終了後、メモ用紙とともにクリアファイルに入れて提出してください。